

**マツモトキヨシのプライベートブランド「matsukiyo」
日本の小売業のプライベートブランド初！
世界的パッケージデザイン賞ペントアワードのボディ部門でプラチナ賞を受賞
- 世界三大広告賞であるクリオ賞のパッケージ部門でも銀賞を受賞 -**

「1st for you. あなたにとっての、いちばんへ。」をグループ経営理念に掲げ、全国にドラッグストアを広くチェーン展開する株式会社マツモトキヨシホールディングス(千葉県松戸市: 代表取締役社長 松本清雄)のプライベートブランド「matsukiyo」のトイレトペーパーが、日本の小売業のプライベートブランドとしては初めてとなる、世界的権威あるパッケージデザイン賞・ペントアワード(Pentawards)のボディ部門において、世界最高賞のプラチナ賞を受賞いたしました。さらに、世界三大広告賞の一つ、クリオ賞(The Clio Awards)においても銀賞を受賞いたしました。受賞したトイレトペーパーは、一部店舗では買い物袋タイプを既に発売しており、順次全国のマツモトキヨシにて発売予定、他のデザインにおいても発売を検討しております。



■ブランド担当者コメント

トイレットペーパーの吸収力やロール数など機能を訴求した従来型のデザインではなく、買い物バッグ、ラジカセ、赤ちゃんなど街中で持ち歩くことが楽しく、見た人たちの気持ちも明るくなるデザインを目指しました

2015年12月に誕生した「matsukiyo」は、「日本の暮らしを楽しくする。」というブランド全体のビジョンのもと、次世代PBを目指し、「商品の品質」や「価格以上の価値」、さらにお客様の期待の一步先行く発想で商品を開発して参りました。品質の確かさはもちろんのこと、“マツキヨらしい面白さや驚き、喜び、楽しさのある付加価値を探索し、情緒的な価値”も重要視し、デザイン開発にも力を入れて参りました。デザインのコンセプトを「シンプル&ファッショナブル」とし、お客様の生活スタイルを考えた斬新でおしゃれなパッケージと選びやすく、使いやすく、特徴がひと目でわかるようなパッケージデザインを基本に展開しております。今回のデザインは、「トイレットペーパーを持ち帰るのがちょっと気恥ずかしい」と思うところに着想を得て、商品とはまったく離れ、持ち帰るのが楽しくなるようなパッケージデザインにすることを目指しました。これらの取り組みが世界の権威ある賞の受賞ということで評価されたことはとても喜ばしく思っております。

■ペントアワードについて

ペントアワード(Pentawards)は、2007年に創立された、パッケージデザインに特化した世界で最も権威のあるデザインコンペティションです。毎年、世界中から優れたパッケージデザインがノミネートされ、高名なデザイナーや大手企業のパッケージデザインディレクターからなる12人の国際審査員によって審査が行われます。審査は5部門(食品・飲料・ボディ・ラグジュアリー・その他)に分類されて実施され、創造性やマーケティング効果に基づいて、金賞、銀賞、銅賞を授与。さらに、各部門でプラチナ賞1点、総合でダイヤモンド賞1点が授与されます。

公式サイト(英語) <http://www.pentawards.org/>

■クリオ賞について

クリオ賞(The Clio Awards)は、1959年に創設された、クリエイティブ・ビジネスを対象とした国際コンペティションで、カンヌ、ワンショーと並ぶ世界3大広告賞の一つです。広告そのものを総合的な視点から審査する姿勢から、広告界のピューリッツァー賞とも呼ばれており、毎年、クリエイティブでグローバルな革新性を備えた広告作品が賞に選ばれています。

公式サイト(英語) <http://clios.com/awards>

■matsukiyoブランドについて

matsukiyoブランドは、「毎日の暮らしをより美しく、健やかに、楽しく彩る」をコンセプトに、品質へのこだわりだけではなく、毎日携帯したくなるようなかわいいデザインや、お部屋に置きたくなるようなおしゃれなデザインなど情緒的なベネフィット、そしてマツモトキヨシらしい斬新さを付加したマツモトキヨシグループのプライベートブランドの中で最も主力となるブランドです。



**matsukiyoは、毎日の暮らしをより美しく、
健やかに、楽しく彩る、アイデアを利かせたブランド**

■会社概要

会社名: 株式会社マツモトキヨシホールディングス

創業年月日: 1932年(昭和7年)12月26日

代表取締役社長: 松本清雄

企業ホームページ <http://www.matsumotokiyoshi-hd.co.jp/>

マツモトキヨシホールディングスは、今後も多様化する顧客ニーズやライフスタイルにきめ細かく対応すべく「ビッグデータの収集と利活用」および「マーケティング技法の充実」を図り、お客様の期待の一步先をいくマツキヨらしい商品を展開してまいります。

■読者からのお問い合わせ先

マツモトキヨシお客様相談室

フリーダイヤル: 0120-845-533

受付時間 10:00~22:00(年中無休)

【本件に関する報道関係の皆さまからのお問い合わせ先】
株式会社マツモトキヨシホールディングス 広報室 高橋、藤盛
TEL: 047-344-5110 FAX: 047-344-5144